



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会

2016年2月24日

厚生労働大臣
塩崎 恭久 殿

てんかん地域診療連携体制整備事業に関する要望

全国てんかんセンター協議会 Japan Epilepsy Center Association (JEPICA)

代表 井上有史 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター院長)
副代表 須貝研司 (国立精神・神経医療研究センター てんかんセンター長)
運営委員長 中里信和 (東北大学病院てんかん科教授)



厚生労働省におかれましては、常々てんかんの医療行政に多大なご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

当全国てんかんセンター協議会は、全国のてんかんセンターが相互に緊密な連携を図り、てんかん医療とケアの質の向上を達成することを目指して設立された任意団体です。多診療科医師、看護師、検査技師、薬剤師、心理士、ソーシャルワーカー等を含む施設を単位として、2016年2月時点で、全国の31施設が加盟しています(<http://epilepsycenter.jp>)。

てんかんは、小児から働き盛りの成人を含め、どの年齢でも誰でもが発症する可能性がある患者数の多い病気ですが、特に高齢者の発症率は高く、高齢者人口の増加しているわが国では今後更にてんかん医療の必要性が増えると予想されます。また昨今、不幸な自動車運転事故等を契機に、てんかん医療の充実に対する要望が高まっております。2015年の第68回世界保健機構総会(WHO)では、今後10年間の重点施策としててんかんが選ばれ、てんかんのある人が適切な治療を受けられるよう加盟国に推奨されたところでもあります。

てんかん患者の7割~8割は適切な治療により発作が抑制され、日常生活はもとより、就労を含む社会生活を営むことが可能となります。しかし、わが国においては一般の医師へのてんかん診療に関する情報提供や地域保健の体制整備は未だ不十分と言わざるを得ず、てんかんをもつ人々が専門医療とケアに結びついていない現状があります。多くの治るべき患者さんが、適切な医療へのアクセスがないまま、治っていないのです。

このような中、厚生労働省がてんかんの地域診療連携体制の整備事業（補助金）を開始

された事は、今後のわが国でのてんかん医療の充実に向けた極めて重要な第一歩と位置づけられるものと大変感謝いたします。当協議会の会員のうち6施設が拠点診療機関に指定され、各都道府県と協力して積極的な活動を開始しております。また残りの2施設も近いうちに当協議会に参加する準備をすすめています。ただ、8カ所ではいかにも少なく、当協議会会員の多くが都道府県と交渉を重ね、てんかん地域診療連携体制整備事業への参加を希望しております。

当協議会としましては、自治体との連携をこれまで着実に整備してきた地域がもしてんかん地域診療連携体制整備事業から外れる事になれば、今後の活動に水を差す大変にネガティブな事態が起こりうると非常に憂慮しております。つきましては、今後のてんかん地域診療連携体制の全国展開を推進する意味において、適切な連携計画をもって本事業に応募する自治体につきましてはご採用いただけますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げる次第です。

全国てんかんセンター協議会としましては、てんかんの地域診療連携の整備は極めて重要かつ喫緊の課題と認識しております。平成28年度以降のてんかんの地域診療連携体制の整備事業につきご理解とご尽力を賜わり、てんかん医療の充実を推進して頂けますよう、心よりお願ひ申し上げます。

＜参考＞

全国てんかんセンター協議会加盟施設

北海道大学病院てんかんセンター	NHO 静岡てんかん・神経医療センター
札幌医科大学脳機能センター	聖隸浜松病院てんかんセンター
中村記念病院（準）	京都大学医学部附属病院 てんかん診療部門
東北大学病院	NHO 宇多野病院
土浦協同病院（準）	近畿大学病院
NHO 西新潟中央病院てんかんセンター	NHO 奈良医療センター
順天堂てんかんセンター	市立伊丹病院（準）
東京医科歯科大学てんかんセンター	岡山大学病院てんかんセンター
東京医科大学八王子医療センター	広島大学病院てんかんセンター
東京都立小児総合医療センター（準）	徳島大学病院
東京都立神経病院	九州大学病院
国立精神・神経医療研究センター	福岡山王病院てんかん・すいみんセンター
NTT 東日本関東病院	NHO 長崎医療センター
日本医科大学武藏小杉病院	藤元メディカルシステムてんかんセンター
浅ノ川総合病院てんかんセンター	鹿児島大学病院てんかんセンター
愛知てんかんセンター	

* 加盟施設は、多くの診療科と多職種が協働して難治てんかんの包括的な診断・治療（三次医療）を行うとともに、てんかん医療構造全体にわたるてんかんケアを視野に、その改善のために活動するための諸条件をクリアした、高度・総合的なてんかんセンターです（<http://epilepsycenter.jp/aisatsu/about/>）。